

＜日本細菌検査株式会社主催＞

食品衛生セミナー開催のご案内

ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

下記日程にて、「平成 30 年度食品衛生セミナー」を東京にて開催させて頂く事となりました。

近年、商取引のグローバル化がより一層高まっており、日本国内だけでなく世界各国との取引上、納入先などからの要求事項が更に高度になってきております。また日本ではそれに呼応する様に検査指針をはじめとする食品衛生法の改定などがあり、検査体制の見直しをされる企業も増えてきております。このような観点から、皆様が品質管理体制の再構築を検討される上での一助になればと考え、今回は 3 テーマをご用意しました。

今後の御社の衛生管理活動に必ずお役に立つ内容ですので、この機会にぜひご参加下さいませ。

- 開催日時：平成 30 年 9 月 7 日(金) 13：00～17：00 （12：15 より受付開始）
- 開催場所：フォーラムミカサ エコ 7F ホール
(東京都千代田区内神田 1-18-12 内神田東誠ビル TEL：03-3291-1395 (代))
(※会場には駐車場のご用意がございません。)
- 主催：日本細菌検査株式会社
- 定員：60 名
- 参加費：3,000 円 ※参加費は当日受付にてお支払いください。その際に領収書を発行いたします。
- 申込方法：別紙申込書に必要事項をご記入の上、日本細菌検査株式会社 FAX (03-5878-8911) にてお申し込みください。
- 申込期限：平成 30 年 8 月 31 日(金) (ただし、定員になり次第申込締切させていただきます。)
- お問い合わせ先：日本細菌検査株式会社 東京支店 担当：福井 (TEL03-5878-8910)

●会場案内図



★★★ FAX 送信先 ★★★
FAX : 03-5878-8911

- JR 線 神田駅 西口より徒歩 5 分
- 東京メトロ銀座線 神田駅
4 番出口より徒歩 5 分
- 東京メトロ丸の内線 淡路町駅
A2・A4 番出口より徒歩 5 分
- 東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅
B6 番出口より徒歩 6 分
- 都営地下鉄新宿線 小川町駅
B6 番出口より徒歩 6 分

●セミナー スケジュール

平成 30 年 9 月 7 日(金)

12 : 15～ 受付開始

13 : 00～13 : 10 (10 分) スケジュール説明、講師紹介等

13 : 10～14 : 10 (60 分) **「グローバル化に対応した品質管理体制の構築を目指して！」**

講師：スリーエム ジャパン株式会社 ハルスカカンパニー フードセーフティ製品技術グループ 金井 勇治 氏

1:食品衛生検査指針改定のポイントについて。2:自社にて検査マニュアルを作成する際、念頭に置くべき必要な内容と考え方について。検査で見落としがちなエラーポイントについて。3:海外から見た日本企業での検査体制と求められている検査内容とは。海外との取引を行なう企業が増える中、日本から輸出する際に輸出国（主に EU や US）が求める検査内容（項目）はどのようなものであり、どのような事を重要視しているか。実例などから説明致します。

14 : 10～14 : 25 (15 分) 休憩

14 : 25～15 : 25 (60 分) **「モンドセレクションから見える品質管理体制」**

講師：株式会社 Foods R&D 代表取締役 安達 成明 氏

国際的な食品飲料の品質審査機関「モンドセレクション」。審査内容に「化学および法規」があり、公式ラボによる細菌化学（微生物）分析という評価項目がある。法的時効、コーデックス委員会制定国際基準ならびにガイドライン、食品業界のトレンド、各専門組織の見解、そして特にタイムリーな化学的実証データが常に反映されている。受賞商品の製造現場がなぜ HACCP システム導入実施につながるのかを解き、それらの実例を元に説明致します。

15 : 25～15 : 40 (15 分) 休憩

15 : 40～16 : 40 (60 分) **「アレルゲンの見える化のための検査キットの活用方法」**

講師：プリマハム株式会社 基礎研究所 第一課長 加藤 重城 氏

食品企業にとってアレルゲン対策はリスク管理の観点からも極めて重要になっています。製造工程のどの箇所がアレルゲン混入のリスクになり得るのか、現在実施している洗浄方法は効果的なのか、など検証のためにはアレルゲン検査キットの活用が必要不可欠です。検査キットの特徴や選択方法、キットを活用した工場での検査事例を中心に解説致します。

16 : 40～ 質疑応答、散会

17 : 30～ 交流会（自由参加※）（JR 神田駅周辺での開催を予定しております）

※セミナータイトルおよびスケジュールに関しましては、多少変更する可能性があります。予めご了承ください。

※セミナー終了後に交流会を予定しています。交流会には当日の講師陣も参加しています。皆様との情報交換の場としたいと

考えておりますので、ぜひお気軽にご参加くださいませ。（交流会の参加費として、3,000 円をご負担頂きます。）

＜講演者紹介＞

スリーエム ジャパン株式会社 ハルスカカンパニー フードセーフティ製品技術グループ 金井 勇治 氏

■プロフィール：食品メーカー等を経て、2007 年に住友スリーエム株式会社に入社、2009 年より現職。3M™ベトリフィルム™培地、3M™クリーントレース™衛生モニタリング製品等、食品衛生検査製品の開発、導入、技術サービス業務を担当し、食品メーカー等の衛生管理および検査のサポートを行っている。

株式会社 Foods R&D 代表取締役 安達 成明 氏

■プロフィール：大学卒業後、米国に在る日本食を提供するレストランチェーン企業に在籍。ISO22000（FSMS）の認証作業ならびに実務を担当。食品の MD として大手 GMS との商品企画と開発、市場での販売に携わる。2015 年 7 月同社設立。食品飲料の専門家として国際品質審査機関への申請代行、商品企画、開発提案等を手掛ける一方で、製造現場へ「HACCP システムの導入」の提案と推進事業に携わる。中小企業庁中小企業支援事業（食品 飲料専門家）認定登録者。東京都食品適正表示推進者。MONDE SELECTION 公認エージェント。HACCP 実践研究会幹事主幹研究員。

プリマハム株式会社 基礎研究所 第一課長 加藤 重城 氏

■プロフィール：2001 年プリマハム株式会社入社後、基礎研究所にて食肉加工技術の開発や検査キットの開発を担当。近年はアレルゲン検査キットの開発を担当し、キットの活用方法を含めた講演や実習を行っている。農学博士。

セミナー参加申込書

申込日 平成 年 月 日

平成 30 年 9 月 7 日（金）開催の食品衛生セミナーに参加します。

●会社名 _____

●部署名／役職 _____

●お名前 _____

●ご住所 〒 _____

●TEL _____ ●FAX _____

●E-mail _____ @ _____

●受付完了返信希望先にチェックをお願いします。 FAX Mail

●交流会にもご参加の方はチェックをお願いします。 交流会に参加します

※交流会ご参加の方は、当日受講料と合わせて、会費（3,000 円）をお支払いください。
その際領収書を発行いたします。

- ご記入終了後、当申込用紙を FAX : 03-5878-8911 宛にご送信ください。
- 申込書受領後、右記欄に受付印捺印し、ご指定先へ 3 営業日中に送信致します。
- 受付完了の返信が届かない場合は、お手数ですが下記問合せ先までご連絡ください。
- 受講料（¥3,000）は、当日受付にてお支払いください。
その際に領収書を発行いたします。
- その他ご不明な点等ございましたら、下記問い合わせ先までお問い合わせください。

NBT 受付印欄

【お問い合わせ先】 日本細菌検査株式会社 東京支店 担当：福井

TEL03-5878-8910 携帯電話 080-4209-9675

FAX 03-5878-8911